

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	2	学年・学科	2学年全科(選択)
教科書	第一学習社 高等学校化学基礎		副教材	第一学習社 新課程版 プログレス化学基礎			

学習目標	○化学的な事物・現象についての観察・実験を行い、自然に対する関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を身に付けます。 ○基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を身に付けます。
学習方法	○基本的原理、法則等を学習し、様々な物質の性質・反応が「説明できる」「予測できる」ようにします。 ○観察、実験などを通して、その基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果、気付いたことなどを記録・整理します。 ○学習効果が高まるように課題に取り組み、自身の理解度を振り返ります。 ○演習問題等に取り組むことで、進学に対応できる力をつけます。

学習評価	評価の観点	評価の観点の趣旨	重み付け					
			100%	50%	50%			
学習評価	a 知識・技能 (専門教科は知識・技術)	日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	前期中間	知識・技能(技術)	35%	25%	10%	
			前期中間	思考・判断・表現	35%	25%	10%	
				主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%	
						100%	50%	50%
			前期末	知識・技能(技術)	35%	25%	10%	
				思考・判断・表現	35%	25%	10%	
	前期末	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%			
					100%	50%	50%	
	b 思考・判断・表現	物質とその変化から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	後期中間	知識・技能(技術)	35%	25%	10%	
			後期中間	思考・判断・表現	35%	25%	10%	
				主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%	
						100%	50%	50%
後期末			知識・技能(技術)	35%	25%	10%		
			思考・判断・表現	35%	25%	10%		
後期末	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%				
				100%	50%	50%		
c 主体的に学習に取り組む態度	物質とその変化に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	後期中間	知識・技能(技術)	35%	25%	10%		
		後期中間	思考・判断・表現	35%	25%	10%		
			主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%		
					100%	50%	50%	
		後期末	知識・技能(技術)	35%	25%	10%		
			思考・判断・表現	35%	25%	10%		
後期末	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%				
				100%	50%	50%		

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点			単元の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期中間	第1編 物質の構成と化学結合 第1章 物質の構成 第2章 物質の構成粒子 第3章 粒子の結合	○原子の構造、原子の電子配置と周期表、物質の性質とその構成粒子 ○原子の構造及び陽子、中性子、電子の性質 ○電子配置及び周期律と周期表の関係 ○単原子イオンの生成、イオン化エネルギーの周期性 ○イオン結合及びイオン結合でできた物質の性質 ○共有結合 ○金属結合及び金属の性質	○	○	○	a:化学と人間生活について、化学と物質を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 b:身近な物質や元素について、観察、実験などを通して探究し、科学的に考察し、表現している。 c:化学と人間生活に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・実験態度 ・小テスト ・レポート ・定期考査
前期末	第2編 物質の変化 第1章 物質質量と化学反応式	○物質質量とその単位「モル」、原子量、分子量、式量と物質質量との関係、化学変化を起こす物質の量的関係 ○化学反応式を用いた化学反応における物質の量的関係	○	○	○	a:物質質量と化学反応式を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 b:物質質量と化学反応式について、観察、実験などを通して探究し、規則性や関係性を見だして表現している。 c:物質質量と化学反応式に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・実験態度 ・小テスト ・レポート ・定期考査
後期中間	第2章 酸と塩基の反応	○酸と塩基の定義 ○酸、塩基及び水の電離、酸、塩基の強弱と電離度の関係 ○水素イオン濃度やpHの大きさが表す意味 ○中和反応、中和の反応式の書き方	○	○	○	a:物質質量と化学反応式を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 b:物質質量と化学反応式について、観察、実験などを通して探究し、規則性や関係性を見だして表現している。 c:物質質量と化学反応式に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・実験態度 ・小テスト ・レポート ・定期考査
後期末	第3章 酸化還元反応	○酸化と還元の意味、酸化と還元の関係 ○酸化還元と電子の授受 ○酸化数の意味と計算方法 ○酸化数の変化と、酸化、還元された物質の判断 ○酸化剤と還元剤	○	○	○	a:酸化還元反応を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 b:酸化還元反応について、観察、実験などを通して探究し、酸化還元反応における規則性や関係性を見だして表現している。 c:酸化還元反応に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・実験態度 ・小テスト ・レポート ・定期考査